

秘境で紅葉狩りを

愛岐トンネル群 あすから公開

多治見市と愛知県春「愛岐トンネル群」が日井市の県境に残る旧二十一二〜二十七日に特
国鉄中央線廃線跡の別公開される。赤レン



ガのトンネルなど、秘
境の雰囲気味わえる
人気スポットだ。

周辺の遊歩道化を進めるNPO法人「愛岐トンネル群保存再生委員会」(春日井市)が主催し、二〇〇八年から春と秋の年二回限定で公開している。昨秋の来場者は一万五千人を超えた。

期間中は四つのトンネルがある春日井市側の一・七キを自由散策でき、連日、プロやアマの音楽グループによるコンサートを開催。同委によると、ちょうど紅葉も見ごろを迎えそつだという。

⑤愛岐トンネル群が公開された昨秋の様子
⑥特別公開で販売される汽車土瓶「いずれも愛知県春日井市で



「記念品が欲しい」という来場者からの要望に応え、今回は陶製の茶器「汽車土瓶」を復刻。丸型(二百二十cc)と角型(二百六十cc)でそれぞれ三色を作り、SLやレンガのデザインを施した。一個五百円で購入できる。五種類ある絵はがき(一枚五十円)や活動リポート(四百円)も販売。売り上げは廃

線跡を買い取って保全するナショナルトラスト運動に活用する。

見学料は小学生以上百円(保険・施設整備費含む)。飲料水、懐中電灯、運動靴、弁当などを持参。場所は春日井市玉野町のJR中央線定光寺駅を下車して北に三分。周辺に駐車場はない。問い合わせは委員会事務局 電話080(9492)5458へ。

(磯部旭弘)